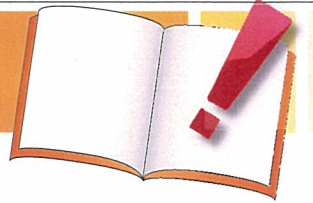


浅田製瓦工場

京瓦をインターネット+体験工房で日本全国・そして世界へ発信



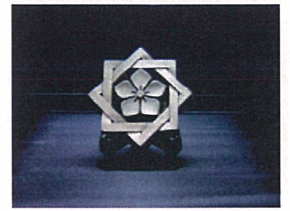
！ 京都の「京瓦」を世界の「京瓦」へ！

- ▶ 京都の文化資源である寺社の“麓（いらか）”を彩る様々な瓦、京町家を軒先で守る鍾馗さん…。瓦のほとんどが機械で大量生産される現在も、昔ながらの熟練職人の技から生み出される美しい京瓦を伝承する。
- ▶ 瓦屋根の家屋が減少する中、京都の財産である「京瓦」の周知と伝承を目指し、瓦に新たな魅力をプラスした商品を企画。インテリア製品や食器、趣味・趣向品のほか、「敷き瓦」など建築資材としても新たな用途を提案している。
- ▶ 観光客や地域の子どもたちを対象に、工場見学や体験教室を開催。また Web サイトは商品別・顧客層別に展開するほか、英語・中国語版を構築して「京瓦」を国内外にアピール、販路拡大にも取り組む。



！ 知恵の使いどころ：伝統技術と現代感覚・最新技術の融合

- ▶ 熟達した技術がないと表現が難しいとされている円形のインテリア製品や、食器など従来瓦では製造されなかったものに着目して、商品開発を行っている。
- ▶ 歴史ブームに応じて、若年層をターゲットに人気武将などにまつわる「京瓦家紋」を販売。大河ドラマ「龍馬伝」に合わせ、坂本龍馬の家紋をラインナップ。
- ▶ 特に阪神大震災以降、重量のある瓦は敬遠されがちだが、素材を変えず軽量化した京瓦を京都工芸繊維大学との共同研究で開発。また「京瓦」製造の特徴である職人の「磨き」技術をモーションキャプチャーで解析し、技の伝承を試みている。



！ 私たちのチャレンジ

- ▶ インターネットを活用して、京都の文化である京瓦の「鍾馗」を全国にアピールし、お土産や魔除けの代表として位置づけたい。
- ▶ 京瓦を身近に感じてもらうため、定期的に工場見学が行えるショールームや、手作り体験ができるような教室を開設。体験スペースを設けることで京瓦のファンを増やしたい。
- ▶ 海外向けサイトをつくり外国人観光客向けのイベントを企画し、海外にも販路を拡大。海外の展示会への出展なども視野に入れている。

● 会社概要

代表者	浅田 良治
所在地	京都市伏見区舞台町 5 番地
事業概要	いぶし瓦製造販売、屋根工事施工
電話番号	075-601-1506 URL http://asada.kyogawara.com/